

やまだ文芸広場

オランダ船 たゆたふ 夢想の山田浦
 田代 美千代 (52)

先人の 拓きし田畑 林なり
 われの愚かき 先祖に詫びる

シワだらけ 七十年輪 刻まれし
 鏡の前に つくづく思う
 佐藤 和 (豊間根・71)

新雪を 踏みし微かな 足跡を
 生の印と 思ひ蹤きゆく

この世より 去るとき人は 寂しさ
 恐れと悲哀 もちて黙すや
 内館 洋一 (飯岡・75)

曼陀羅華 花乃棚引く 五色雲
 延命治療 次の世の次
 湯沢 福治 (92)

願い込め 詣でる社は 雪冠り
 冬嵐 リアスの海岸 砕く波

磯草の 香り濃くして 美味なりき
 氷の中 枯れたる一葉 透けて見せ
 沼崎 悦子 (船越・76)

みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ 山田町役場総務課情報係 (☎82-3111内線417) へ。



7年目、震災犠牲者をしのぶ

弥生灯火会

～一生の心の灯火に～



●灯籠流し

東日本大震災から7年。犠牲者をしのび、灯籠にメッセージを書いて山田湾に流します。参加は無料です。灯籠は200個用意しており、先着順となります。事前予約も可能ですのでお問い合わせください。

◆予約先・問い合わせ やまだ夢プロジェクト (☎080-2844-9049) へどうぞ。

●灯火の集い

ペットボトル灯籠を使い、文字を描きます。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。

▷実施時間▶午後4時半…ペットボトル灯籠での文字配置開始▶午後5時半ペットボトル灯籠点灯

◆問い合わせ 山田町社会福祉協議会 (☎77-3260) へどうぞ。

【日時】 3月11日 (日)
 午後6時から灯籠流し開始
 午後5時から受付開始

**【場所】 TFC やまだ付近
 特設会場(大沢)**

町長室から

1月20日、平昌パラリンピックに出場する阿部友里香選手の壮行会が、中央公民館で行われた。阿部選手への大きな期待と愛情を胸に多くの町民が参加した。鈴木俊一五輪相も参加され、会に花を添えていただいた。本町ならではの光景だろう。ふる里山田の思いを届けられたのではないかと今回の出場は、三つの大きなハンデを乗り越えたものだと思う。1点目は、誕生の時に負った障害、2点目は、雪の少ない沿岸山田からの挑戦、3点目は津波で全てを失った中での出場……。これら乗り越えただけでも快挙で、一町民として誇らしい▼オリンピックは閉幕したが、日本選手の活躍に毎晩寝不足気味だった。阿部選手の試合となると、血圧も上がり再び眠れぬ夜がやってくるだろう。同じ夜なら、悔しさでなく感動のあまり眠れぬ夜になればうれしい。彼女ならやってくれると信じている。

山田町長 佐藤 信逸